

第3回只見線復興推進会議検討会 次第

日時：平成28年6月18日（土）午後2時30分～
場所：会津若松市 ルネッサンス中の島

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 会津川口～只見駅間の復旧提案について
 - (2) その他
- 4 閉会

第3回只見線復興推進会議検討会 出席者名簿

日時:平成28年6月18日(土)14:30~15:30
場所:ルネッサンス中の島 2階インペリアルホール

No.	所属		役職	氏名
1	福島県		副知事	鈴木 正晃
2	会津若松市		市長	室井 照平
3	会津美里町		町長	渡部 英敏
4	会津坂下町		町長	齋藤 文英
5	柳津町		町長	井関 庄一
6	三島町		町長	矢澤 源成
7	金山町		町長	長谷川 盛雄
8	只見町		町長	目黒 吉久
9	福島県	生活環境部	部長	尾形 淳一

[オブザーバー]

10	国土交通省	鉄道局鉄道事業課	課長	大野 達
11	東日本旅客鉄道(株)	総合企画本部経営企画部	執行役員経営企画部長	坂井 究

バス転換について

運行形態

運営形態	運行はJR東日本が バス会社に委託	
運行形態	本数	6.5 往復
	停留所	11 停留所+α
	所要時間	50分

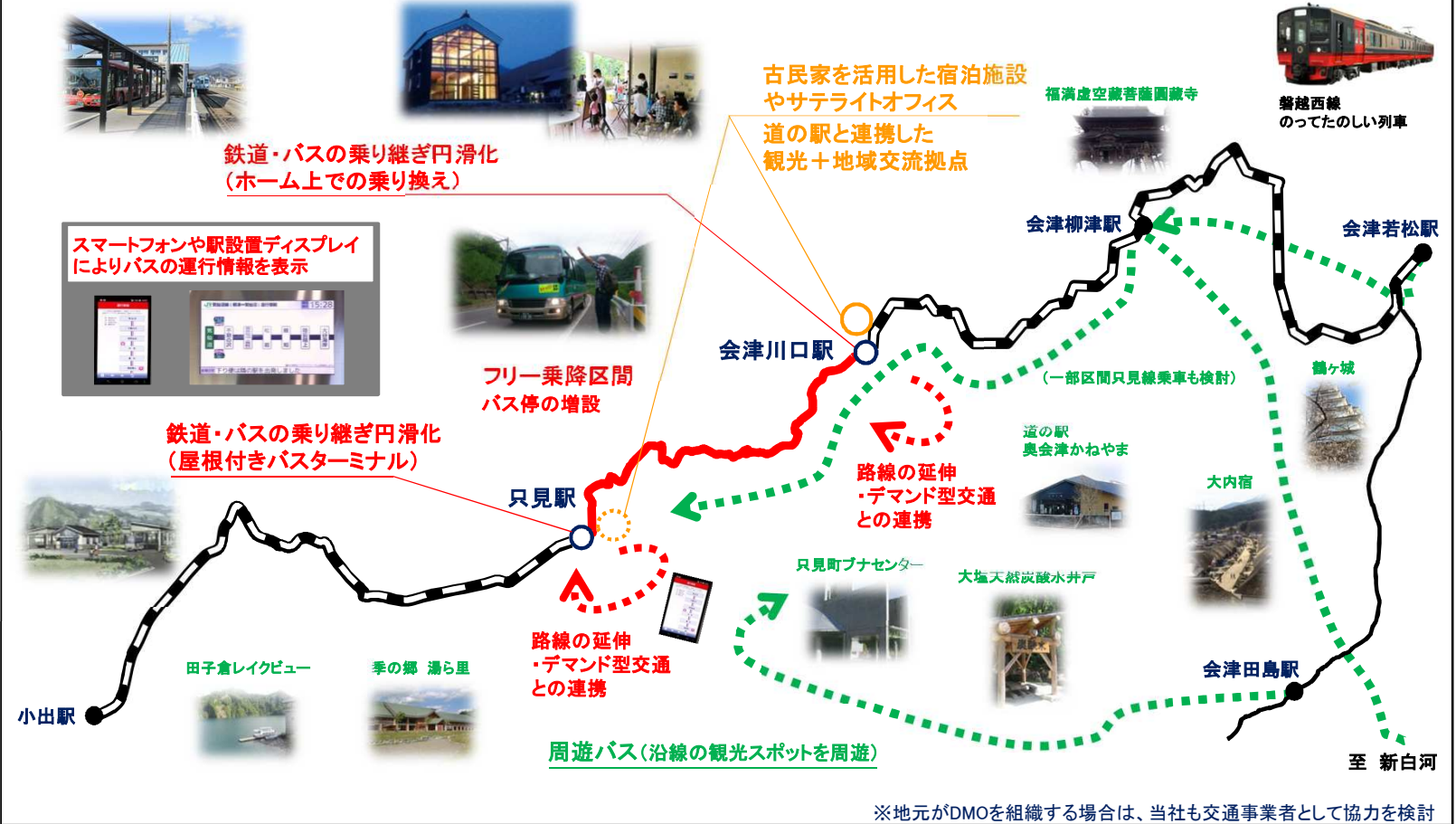


収支(2015年度)

収入	約 0.03 億円/年
運営費	約 0.53 億円/年

※バス転換とした場合の地域振興策(検討イメージ)

※復旧費・運営費の一部を鉄道とバス等との連携強化、観光誘客、滞在施設(観光、ビジネス)、交流施設(観光客、住民)などに投じた例



※地元がDMOを組織する場合は、当社も交通事業者として協力を検討

(継続する取り組み) イベント列車の運行や旅行商品の設定等



鉄道復旧について

不通区間の運行形態

本数	3 往復
駅	8 駅
所要時間	44 分



復旧費

約 85 億円+α ※工期約4年

第5只見川橋りょう



第7只見川橋りょう



第6只見川橋りょう



第8只見川橋りょう



※これまで復旧工事及び流出した橋桁の撤去工事に投じた費用は約28億円

不通区間の収支(2009年度) (単位:億円)

営業収益	0.05
運賃収入	0.05
その他の収入	0
営業費	3.35
列車運行にかかる経費(運営費)	2.80
乗務員にかかる経費	0.46
車両の保守にかかる経費	0.25
線路の保守にかかる経費	1.72
信号・電気の保守にかかる経費	0.38
駅業務にかかる経費	0
その他の経費	0.55
固定資産税	0.12
減価償却費	0.42
営業損益	▲3.29
営業費/営業収益	67.0

「運行経費の例」

乗務員



「車両経費の例」

鉄道車両



運営費(2009年度)

運行経費	0.46 億円/年	計 2.80 億円/年 ※設備強化等で資本的支出を行った場合は、別途費用が発生することがある
車両経費	0.25 億円/年	
鉄道施設経費	2.10 億円/年	

「鉄道施設経費の例」

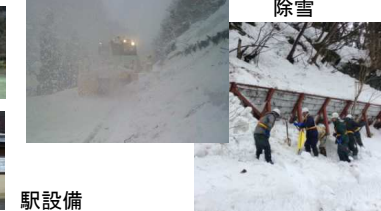
鉄道線路、信号機



土木構造物

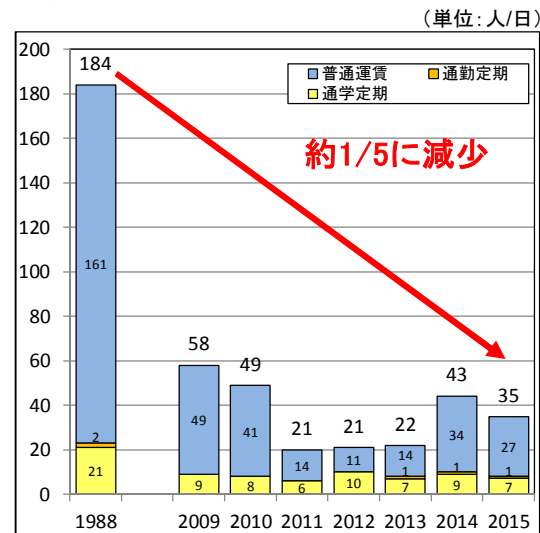


除雪



駅設備

不通区間のご利用状況(平均通過人員) (単位:人/日)



復旧費の更なる負担

+
運営費の負担

鉄道復旧のためには、「上下分離方式」も含めた負担のあり方の検討が必要

上下分離方式の例

JR東日本

運行

車両

貸与※

メンテ委託

地元

鉄道施設

土地

※実質無償での貸与